

## 美の祭典 オリンピア第二部 (1938)

FEST DER SCHONHEIT - OLYMPIA TEIL II  
OLYMPIA PART TWO: FESTIVAL OF BEAUTY

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー スポーツ

製作国 ドイツ

色彩 B&W

時間 97分

初公開日 1940/

公開情報 東和商事

### 【解説】

「民族の祭典」と共に“オリンピア”二部作として完結する作品であり、単独の評価は難しいが、第一部がギリシャ遺跡に始まり、聖火リレー、開会式と続き、競技は陸上のみ描いていたのと違い、この作品はオリンピック村のスケッチから様々な競技の模様を、リーフェンシュタール流の美学で切り取っており、ナチ宣伝の匂いは薄い。しかし、競技を見てはご満悦の“総統”の姿が映し出される様はゾツとしめない。それだけで充分プロパガンダととれる。そして、リーフェンシュタールのカメラ・アイ、その狂熱的な古典美の肉体礼賛こそが、病的な健康主義のナチズムの基層であり、陶然と眺めさせられ、次の瞬間には胸クソ悪さが込み上げる。映画をして切り離してみることを許さない何かがあるのだ。

### 【クレジット】

監督	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
製作	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
脚本	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
撮影	ヴィリ・ジールケ	Willy Zielke
	ワルター・フレンツ	Walter Frentz
	グツィ・ランチェナー	Guzzi Lantschner
	ハンス・シャイブ	Hans Scheib
音楽	ヘルベルト・ヴィント	Herbert Windt